



学ぼう!SDGs

～みんなで考える世界の目標～

第8回 目標6「安全な水とトイレを世界中に」

6 安全な水とトイレを世界中に



目標6「安全な水とトイレを世界中に」

～すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する～

世界人口76億人のうち、約22億人が安全な飲み水を入手できません(2017年)。また、約42億人が安全に管理されたトイレを使えずにいます。湖や河川、用水路などの処理されていない地表水を飲み、不衛生な環境が原因の下痢によって、毎年約29万7,000人の5歳未満の子どもが命を落としているのです。

わたしたちができる身近な取り組み

■水について調べよう!

私たちがふだん当たり前に使っている水ですが、家庭や学校で使っている水はどこからやってくるのでしょうか?毎日自分一人でどれだけの量の水を使っているのでしょうか?世界の水事情はどうなっているのでしょうか?…意外と知らないことだらけかもしれません。「水」について調べることも課題達成への第一歩になります。

■節水を心がけよう!

地球温暖化や人口増加、経済の発展などから、これからますます水不足が予想されています。毎日の生活の中でできる取組みに「節水」があります。お風呂の残り湯を洗濯に使う、シャワーの時間を減らす、水を出しっぱなしにしないなど、様々な場面で節水することができます。日頃から節水を心がけることも、大切な行動の一つです。

JAようてい職員が考えるSDGs関連事業

JAようていの「安全な水とトイレを世界中に」

- ・GAP認証チェックリストに準じた水質調査、トイレと手洗いの確認
- ・事務所、金融店舗等のトイレの一般開放
- ・環境保全型農業事業の実施
- ・河川の水質汚染の防止
- ・災害対策用給水タンクの配布

今後取り組むべき「安全な水とトイレを世界中に」

- ・GAPの取組みの拡大
- ・森林事業の参画を通じた環境の均衡化
- ・ペーパーレス化を促進する
- ・清掃活動

参考:「1時間でよくわかるSDGsと協同組合」

EduTownSDGs わたしたちが創る未来 (<https://sdgs.edutown.jp/info/goals/goals-6.html>)